

## 第1回審議会の概要について

### 1 審議会の体制について

- (1) 会長 立本 機委員（千葉大学名誉教授）
- (2) 職務代理 富所 富男委員（NPO法人コスモス・アース理事）
- (3) 議事録署名  
毎回交代で2名が署名人になることを会長が提案し、第1回は岡田稔委員と松本睦男委員に決まった。
- (4) 発言の体制  
各委員は、発言時に氏名を名乗り、会長の同意を得ること。ただし、続けて発言するときは、氏名は名乗らず立ち上がって発言する。

### 2 議事の結果について

- (1) 審議スケジュール（案）について  
第5回までの開催日が決定し、第6回以降については、開催予定月まで承認された。ただし、開始時刻は、午後2時30分から午後1時30分に変更になった。
- (2) ごみ処理の現状とこれまでの経緯について報告した。
- (3) 野田市におけるごみの3R対策の取組について報告した。

### 3 次回以降の審議会にて対応を説明（資料提示）するとした事項

- (1) コンポストの購入実績の減少について、予算との兼ね合い、予算の想定数を教えてほしい。
- (2) ごみの組成分析については、平成6年度及び平成7年度当時と、不燃のデータも示してほしい。
- (3) 剪定枝の堆肥化における放射線への影響について、短期、長期的な状況をどのように認識しているか説明して欲しい。
- (4) 環境学習に対する取組について、副読本が教育現場でどのように活用されているか説明して欲しい。
- (5) 野田市の風向、地下水の状況、地質、地層等の資料提示や熱源の利用なども含めたフリートーキングを行いたい。
- (6) 早い時期に、野田市の現状を視察する機会を設けて欲しい。
- (7) 審議会委員のメンバー有志で、フリートーキングができる、勉強会を開催して欲しい。

第1回野田市新清掃工場建設候補地選定審議会の詳しい内容については、会議録をご覧ください。

会議録は、市役所、いちいのホールの行政資料コーナー及び市内の各図書館、公民館でご覧になれます。また、野田市のホームページにも掲載いたします。

問い合わせ 野田市 環境部清掃計画課  
〒278-8550 千葉県野田市鶴奉7-1  
TEL 04-7125-1111

## 野田市新清掃工場建設候補地選定審議会

### 第1回審議会の報告

市では、喫緊の課題となっている新清掃工場の建設に向け、全市民の見地から候補地選定を行うため、「新清掃工場建設候補地選定審議会」を設置し、8月21日に開催された第1回審議会に、建設候補地として最適な土地の選定のほか、選定に必要な選定基準や処理方式などを諮問するとともに、今後の進め方をご審議いただきました。

今後のスケジュールは、2段階での審議をしていく予定で、第1段階は11回の審議を経て来年1月を目途に複数の候補地を選定し、第1次の答申をいただく予定です。

その後、各候補地の環境アセスメントを実施した上で、最終的な候補地の答申に向けて審議を行っていきます。

今回は、第1回目の会議の概要をお知らせいたします。

会議名	平成23年度第1回野田市新清掃工場建設候補地選定審議会
開催日時	平成23年8月21日（日）午後2時30分から
開催場所	野田市保健センター3階大会議室
議題	1 諮問 2 審議スケジュール（案）について 3 ごみ処理の現状とこれまでの経緯について（報告） 4 野田市におけるごみの3R（発生抑制、再使用、再利用）対策の取組について 5 その他

野田市環境部

諮問書(写)



野環清第167号  
平成23年8月21日

野田市新清掃工場建設候補地選定審議会  
会長 立本 英機 様

野田市長 根本 崇



新清掃工場の建設候補地として最も適する候補地の選定その他  
新清掃工場の建設に関する事項について(諮問)

野田市新清掃工場建設候補地選定審議会条例(平成23年条例第21号)第2  
条の規定に基づき、次の事項について貴審議会に諮問いたします。

記

1 諮問事項

- (1) 野田市新清掃工場建設候補地として最適地である土地の選定に関する事。
- (2) 前号の選定に必要な次の項目に関する事。
  - ア 第1次候補地(複数)の選定に関する事。
  - イ ごみの3Rに関する事。
  - ウ 一般廃棄物処理基本計画(ごみ編)の策定に関する事。
  - エ 候補地の選定基準に関する事。
  - オ 新清掃工場に係る処理方式に関する事。
  - カ 環境アセスメントに関する事。
  - キ 地元還元策等の地元対策に関する事。
  - ク その他、市長が特に必要があると認める事項に関する事。

2 諮問の趣旨

野田市のごみ焼却施設には、野田市清掃工場(旧野田市地域のごみを処理、処理能力145t/日)と関宿クリーンセンター(旧関宿町地域のごみを処理、処理能力40t/日)がありますが、関宿クリーンセンターは地元との和解により平成26年7月には稼働停止となり、順調に稼働している野田市清掃工場についても、老朽化の進行により、早晚建替えが必要となってくることから、両施設を一体化する新清掃工場の建設は、市の喫緊の課題となっております。

このことから、市では、市の内部基準に照らし、建設候補地として最適と判断された中里工業団地内の土地に新清掃工場を建設すべく、地元自治会と協議を開始しましたが、協議の過程において、自治会からは周辺環境への影響に対する説明を求められました。

しかし、周辺環境への影響を評価する環境アセスメントを実施するには、機種を選定が必要ですが、機種を決定すると事業者が絞られてしまい、公平性が妨げられる可能性があることから、まず周辺環境に関する現況調査を実施した上で、協議をさせていただきたいと説明し理解を求めましたが、現況調査の実施は建設に合意することになるとのことで、自治会の理解を得ることはできず、結局、当該候補地は一度白紙撤回し、改めて当該候補地も含めた市内全域を対象として、新清掃工場の建設候補地を選定していくこととなりました。

したがって、新たな建設候補地の選定にあたっては、中里上自治会との協議の経過を踏まえると、候補地選定前に、敢えて処理方式までは決定し、さらに複数の候補地に対し、環境アセスメントを実施する必要があると考えております。

また、当該施設の性質から、『施設の必要性は理解できるが、地元への建設は反対である』が、市民の最大公約数の意見と考えられるため、施設のコンパクト化など建設地の地元の負担を可能な限り軽減することが重要であるとと考えております。

このため、新清掃工場建設、ごみの減量化、地元還元対策などのごみ問題を市民一人ひとりの問題として捉え、全市民的見地から議論し、ごみ問題に対する全市民的コンセンサスを得ることが重要と考えております。

つきましては、これらの状況を踏まえつつ、諮問事項についてご議論いただいたうえで、新清掃工場建設候補地の最適地を選定いただきたくお諮りするものです。

3 答申の時期

(1) 第1次答申

新清掃工場建設候補地として最適地である土地を選定するにあたっては、予め複数の第1次建設候補地を選定していただきたいと考えておりますので、諮問項目第2号のアからカに関する項目については、平成24年1月を目途に答申をお願いいたします。

新清掃工場建設候補地選定審議会審議スケジュール

回数	開催日時	議題等	開催場所
第1回	8月21日(日) 午後2時30分~	・審議スケジュール(案)について ・ごみ処理の現状とこれまでの経緯について(報告) ・野田市におけるごみの3R対策の取組について	保健センター 3階大会議室
第2回	9月3日(土) 午後1時30分~	・ごみの3Rに関する方策について	市役所 8階大会議室
第3回	10月1日(土) 午後1時30分~	・野田市のごみの3R対策について	市役所 8階大会議室
第4回	10月15日(土) 午後1時30分~	・一般廃棄物処理基本計画(ごみ編)素案について	市役所 8階大会議室
第5回	10月30日(日) 午後1時30分~	・一般廃棄物処理基本計画(ごみ編)素案について	市役所 8階大会議室

